

2012

【応募期間】 2012年8月17日～9月13日

【応募状況】 20校（県内9、県外11）、1,093件（1,348人）

【審査結果】

《グランプリ》

USA3 サンダル

中下郁恵（大分県立宇佐産業科学高等学校3年）

《特別賞（大分合同新聞社賞）》

カスタマイズドキーボード

大藤琴磨（愛媛県立宇和島東高等学校2年）

《夢発展賞（大分県教育委員会教育長賞）》

寝返りくん

原田莉奈（大分県立大分商業高等学校3年）

《優秀賞》

らくらく stop! ブックカバー

白石理紗（愛媛県立今治北高等学校2年）

バリアフリーコンパクト☆

橋本優里絵（済美高等学校1年）

《奨励賞》

簡単ワンタッチ! シールで貼るGPS!!

對馬孝（済美高等学校1年）

楽服 ～らくふく～

小野哲史・大嶋健文・田中風子・本田有紀（大分県立大分雄城台高等学校2年）

《努力賞》

暑くない アームカバー（夏用）

杉田美香（宮崎県立宮崎商業高等学校1年）

トイペトライアングル

三宮大輝・清瀬健太郎・後藤健太・田原朋輝（大分県立大分雄城台高等学校2年）

デっぱりこ

上山美優（宮崎県立宮崎商業高等学校1年）

大分大学奨励イベント 地域が元気になるあなたからの提案 大分大学経済学部 特別企画

高校生なるほどアイデアコンテスト2012

地域に新しい活力と豊かさ、思いをもちアイデアを募集しています

開催期間 8月17日(金)～9月13日(木) (募集締切)

対象者 高校生(個人またはグループ) ※中学生や小学生は参加できません。

募集内容 ①アイデアの提案 ②アイデアの発表 ③アイデアの採択

賞状 ①グランプリ Apple iPad touch ②特別賞 Sony Walkman NW-ZS100-N ③奨励賞 学用品など ④努力賞 エスプレッソマシン

1次審査(9月4日)と2次審査(9月13日)を実施し、10月4日(金)に本校にて表彰式を行います。

〒870-1192 大分県別府市700番地 大分大学経済学部 大分大学経済学舎5号コンコース
TEL 097-554-9527 E-mail kodai-s@oita-u.ac.jp
URL http://www.ec.oita-u.ac.jp/narukon/

大分大学「高校生なるほどアイデアコンテスト」実行委員会
大分大学経済学部 大分県教育委員会 大分県商工振興局
主催 大分県教育委員会 協賛 大分県商工振興局 協賛 大分県立大分雄城台高等学校 協賛 大分県立大分商業高等学校 協賛 大分県立宇佐産業科学高等学校 協賛 大分県立宇和島東高等学校 協賛 大分県立今治北高等学校 協賛 大分県立大分雄城台高等学校 協賛 大分県立大分商業高等学校 協賛 大分県立宇佐産業科学高等学校 協賛 大分県立宇和島東高等学校 協賛 大分県立今治北高等学校 協賛 大分県立大分雄城台高等学校 協賛 大分県立大分商業高等学校



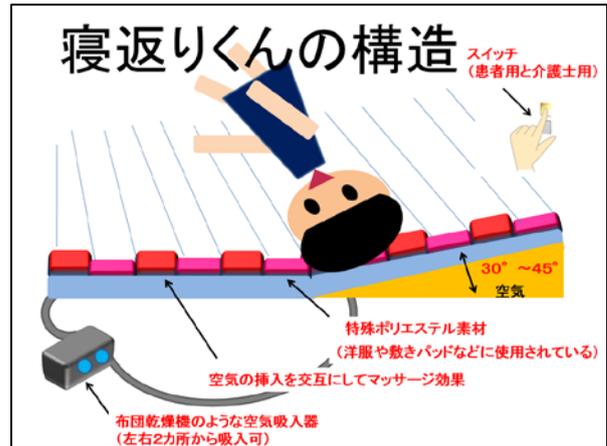
USA3サンダル

6. 実現可能性について

実現可能か調べるために、キーボードの分解を行い、仕組みを調べました。



カスタマイズドキーボード



寝返りくん

【審査講評（抜粋）】

応募作品については、まず、書類による一次審査を行いました。主な審査基準は、独創性、新規性、実現性、高校生らしさです。高校生らしい独創的な作品が数多くみられましたが、一部すでに商品化されているものもありました。今後はインターネットなどで類似の商品がないか調べてほしいと思います。もちろん、既存の商品をもっと使いやすくしたもの、新たな機能を付け加えたものは応募してほしいと思います。

一次審査を通過した10組については、応募作品に関するプレゼンテーションを行ってもらいました。パワーポイントを使用したプレゼンが多かったのですが、どの組も練習の成果が出ており、わかりやすい説明が行われました。

審査の結果、グランプリには、中下郁恵さん（大分県立宇佐産業科学高等学校3年）の「USA 3サンダル」が選ばれました。このサンダルを作成する目的は、裸足で生活している途上国の子供たちに贈ることです。また、サンダルの作成には、宇佐産業科学高校の4学科が連携し、製作、加工などを行っています。サンダルの材料としては、風呂マットやミサンガなど身近なものを再利用し、工夫していることが評価されました。

そして、大分合同新聞社賞には、大藤琴磨さん（愛媛県立宇和島東高等学校2年）の「カスタマイズドキーボード」が選ばれました。パソコンなどのキーボードの配列は、規格がありますが、配列に慣れるまでに時間がかかります。そこで、50音順など、使用者が自由に文字を配列できるというキーボードを示した点が評価されました。

また、大分県教育委員会教育長賞には、原田莉奈さん（大分県立大分商業高等学校3年）の「寝返りくん」が選ばれました。作品名のとおり、床ずれができないように寝返りを容易にする商品です。現在でも、電動でベッドの傾きを変えるものがありますが、この作品は空気を膨らませることで体の向きを変えています。介護現場などでの床ずれ防止の作品として評価されました。

その他の7作品も、新規性、独創性などの観点から評価し、優秀賞、奨励賞、努力賞を決めました。

新しい商品やサービスの開発は、営利企業だけでなく非営利組織にとっても大きな課題となっています。今回応募された高校生の皆さんもアイデアを商品化する段階で悩み、考えたことと思います。アイデアの商品化については、図書館などで経営学やマーケティングに関する本を探してみてください。アイデアの創出方法や商品化のプロセスが説明されているので、参考になるとと思います。